

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (1)	ふれんど	VHS	57	押し寄せる国際化の波！日本の同和問題が留学生（シンディ）の目にどう映ったか。新しい視点からの同和教育教材です。
同和 (2)	家族の条件 - 優子の青春物語 - ※短縮版は59分	VHS	83	私たちの社会には、様々な差別の現実がある。しかし、私たちは普段、そのことを疑うことなくやり過ごすことで平穩を手に入れているのではないのでしょうか。 この物語は、ごく平凡な祖父と孫の暮らしが、突然ふりかかる部落差別によって砕けそうになる光景を描いている。差別もボーダレスの時代といわれる現代、差別をする、されるの境目は見えにくくなっている。言い換えれば、誰もが被害者にも加害者にもなり得るわけです。物語のキーマンである祖父・保太郎はそのことに気付くのに20年もかかった。そして、物語は「差別が加害者をも不幸にする」という核心にふれて、深い問いかけを私たちに投げかけていく。
同和 (3)	橋のない川	VHS	139	舞台は明治・大正の奈良の農村にある被差別部落、小森。そこに生まれた主人公の兄弟誠太郎と孝二の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描いている。 ※草清水が大洋に流れ込むにも似た小説「橋のない川」です。これを映像にすることは何と至難の業かと、あいすまなく思っています。しかし、誰かがいつかはやらねばならぬ大事業。人間の責任かと思えます。地球人類が地球生物の一種として、「平等」なのは“法則”です。人間社会の差別は人偽で、法則に背向くものです。人偽社会と法則社会、この違いが分かる映画であって欲しいと思います。 (住井すえ)
同和 (4)	友情のキックオフ！	VHS	27	小学校のサッカーチームに凄い選手が入って来た。転校して来た誠だ。おかげで練習にも一層力が入るようになったが、日を追うに従って誠に対する太志たちの態度がおかしくなってきた…。サッカーと友情をバックにイジメや差別を許さないことを強く訴える。
同和 (5)	東京の同和問題 2	VHS	30	差別の解消に取り組む人たちの証言を通じて差別の現状を考える。初めに明治以降の部落差別について『解放令』が出されたが形式的なものであったこと。戦後新憲法が制定されても封建的な価値観や昔ながらの偏見があり、現在でも結婚や就職の際に差別があらわれてくる。その具体例として就職差別の事例を取り上げている。
同和 (6)	三月三日の風 (水平社誕生物語)	VHS	53	全国水平社創立者の一人、西光万吉が部落差別に苦しみ、それから開放されようと、〈黒潮会〉〈燕会〉などをつくりながら、「平和は我々自身の手で勝ち取るんだ」と訴え、全国水平社創立大会を開くまでを描く。
同和 (10)	部落の心を伝えたい① 更池の語りべ 吉田小百合	VHS	30	なんで読み書きできへんねん…学校行かれへんから。なんで学校行かれへんねん…金ないからです。なんで金ないねん…仕事ないんです。なんで仕事ないねん…そこに部落差別があるからです。差別の中で生きてきた誇り、生い立ち、子育て、命を慈しむ思いが綴られる。

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (11)	部落の心を伝えたい② 人の値うちを問う 人権の詩人・江口いと	VHS	25	人権の詩集「人の値うち」で広く知られる江口さんは、1912年生まれ。息子の差別、孫の差別と三世代にわたる差別と闘ってきた。就職・結婚・学校現場での差別体験を乗り越え、今も解放の希いに生涯を賭け続けている…。
同和 (12)	部落の心を伝えたい③ あした元気になあれ 元気配達人・松村智広	VHS	27	人権問題を明るく、前向きに捉える松村さん。人を引きつけてやまない“元気の出る”講演を紹介し、13年ぶりに現場復帰し、顔の見える教師として生徒の中にとび込み、ありのままを晒しながら、差別を許さない人間を育てることを決意した松村さんの姿を追う。
同和 (13)	空転	VHS	55	中学教師の増田は、恋人の玲子を侮辱した不良グループの山岡らに腹を立てる稔に、暴力では解決しないと説得。その言葉を信じて、以後山岡らにやり返さずにいた稔は大怪我を負う。“インチキ野郎”となじられた増田は啓発や教育のあり方を模索し始めたが…。
同和 (14) 1-2	素顔の心で - えびす食堂 幸せばなし -	VHS	53	大衆食堂をおもな舞台に、離婚した二組の男女、これから結婚しようとする男女が織りなすドラマです。調査会社に勤める主人は部落差別と直面し、自分だけの幸せが本当の幸せなのか自問自答します。そして、周りの人たちに支えられて、自らの予断と偏見を解き放とうとするのですが…。
同和 (15)	新しい世紀にむけて 同和行政 ～特別対策から一般対策へ～	VHS	28	①人権の基礎知識 ②同和問題とは ③同和対策の変遷 ④特別対策から一般対策へ ⑤人権問題解決に向けて
同和 (16) 1-3	メゾン風の丘	VHS	53	風の丘と名付けられたマンションの理事会で、このマンションが安いのは同和地区だからだという話が起った。住人たちはその場では関係がないことと平静さを装うが…。皆が幸せに暮らすために、私たちはどう生きるべきかを考えます。
同和 (17)	芽吹き	VHS	41	ケヤキの切りかぶに萌え出た若芽に彼等は希望の光を見た。18年前、その大木が切り倒された時から苦しみ続けてきた老婆と、部落出身の高校生の剛。二人が救いの手を差し伸べた小学2年の少女の思いやりが彼等の心に愛の灯を点し、素晴らしい結末に導いていく…。
同和 (18)	新時代へのステップ ～同和行政の転換期～	VHS	29	①同和行政のこれまでの取り組み ②これまでの施策の評価 ③同和地区での取り組み ④今後の取り組み
同和 (19)	雲が晴れた日	VHS	53	祖母の介護問題がきっかけで、様々な偏見や差別に気づき克服していく一家の姿を通して、「共生」「人権」といった普段敬遠しがちな問題を、身近なものとして感動的に描いた作品です。

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (20)	虚構	VHS	56	社会の差別意識に抗えず、流されてしまう一人の青年の苦悩と生き様を描きながら、その姿勢を叱咤し、立ち直らせ友情の絆を保とうとする、同和地区出身の青年と対峙させ、人間として、どう生きていくべきか、どうあるべきかを考えてもらいます。
同和 (21)	根っこのルール	VHS	37	社会の中で最も重要なルールは何でしょうか。それは人権です。人権は私たち社会生活の基本ともいえるべき「根っこのルール」なのです。そこでは、平等の原則が守られているかが問われています。日本固有の人権問題である同和問題も、このような観点で捉えられる必要があります。「人権とは」「同和問題とは」「同和問題の原因」「同和行政の変遷」「人権啓発の歩み」などの諸課題で構成され、聞き役と説明役の掛け合いでひもといていきます。
同和 (22)	勇気への出発	VHS	52	人との出会いの中で“差別に気づく”ことから“差別を許さない”厳しさ、そして“差別をなくす”営みへと、全ての人たちの意識が変わっていくための「ほんとうの勇気」とは何かを、女性の立場と環境問題を背景に問いかけています。
同和 (23)	森のなかまたち	VHS	24	森の動物たちの行動を通じて、友達と仲よくし、助け合ったり親切にすることとはどんなことなのか、を考えていきます。
同和 (24)	きつねのかんちがい	VHS	28	私達の身の回りの「かんちがい」や「思い込み」「きめつけ」などによって、敵対したり、憎しみをつのらせたりして相手を傷つけたり苦しめたりすることがよくあります。本編では、奈良地方に伝わる民話をもとに、村人ときつねたちとの心の通じ合いを幻想的に美しく描いています。
同和 (25) 1-3	夢の約束	VHS	53	まだ見えぬ自分をさがしている若者が大勢います。また自分を見つけているのに、最初の一步が踏み出せない人もいます。その原因が本人の責任でないとすれば、まず一步を踏み出せるような状態をつくっていく責任が私たちにあるにちがいません。 このドラマでは、仕事に就くことができないで悩んでいる青年が登場します。採用されない理由は定かではありませんが、青年は本当の自分の姿を示すことによって、社会に認められることを願っています。しかし、現実には厳しく、愛しはじめた女性との仲も裂かれそうになります。それは、青年が同和地区の出身であるためでした。 ドラマでは、この青年とその周辺の人たちが悩み、苦しみ、そして愛し合いながら、確かな自分を求めて生きようとする姿が映しだされます。そして、こうした人びとを結びつけたのは太鼓の演奏でした。人それぞれに奏でる太鼓の音はちがっても、心合わせることによって、一つの音をつくっていきます。このドラマをとおして、人が自分らしく生きることとは何なのか、それをみんなで支え合うにはどうすればよいのかを、みんなで考えるきっかけとしてください。

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (26)	第1章 風と大地と梨の木と 「故郷はひとつ」	VHS	45	故郷で梨づくりを始めて六年目の信彦一家。そこへ、大学での親友高岡が帰郷してきた。彼は同和地区の出身で、家族を都会へ残してのUターン。信彦の母ツネは、世間体を感じるあまり、高岡との度をすぎる付き合いは、この村では出来ないと厳しく諭す。対立する信彦とツネ。遂にツネは高岡に体よく付き合いを断る。傷つきながらも、高岡はふるさとを一望できる丘へ信彦を誘う。
同和 (27)	ラストからはじまる	VHS	53	進路を前にした中学三年生の子ども達が主人公。ラストとは靴型のこと。吃音と人間関係に悩む生徒「光一」とムラの靴職人「辰造」との出会いや、様々な人達とのふれあいによって、少年達自身が互いの違いを越え、気づき、成長していく様を描く。
同和 (29)	あなたへの問いかけ - 同和教育を考える -	VHS	35	大阪府豊中のある小学校4年生の教室で授業参観したあと、同和地区内外の、子どもの頃同和教育を受けたことなかった保護者が、学校の同和教育について率直に意見や疑問を述べあいながら同和問題を考えます。本音が語られている本格的な映像記録作品です。
同和 (30)	えせ同和行為排除のために	VHS	30	ある日、会社に突然おくられてきた同和問題に関する書籍。購入を強要され、思い悩む主任の神山。しかし法務局で人権擁護委員に相談した神山は、えせ同和行為への対応を身につけ、毅然とした態度で臨むのであった。
同和 (31)	父さんが泣いた日 - 子どもたちのホント、親たちのホント -	VHS	28	家族ぐるみの付き合いをしていた、安田家と岡本家。ある事件をきっかけで、仲たがいすることになってしまった。その訳は……。人権を身近な問題として考えてもらいます。
同和 (32)	「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ⑥ 「差別っていったい何やねん」- 歩く水平社宣言・川口泰司 -	VHS	30	世代を超えて伝えなければならない強い思いがある。差別のない社会を願い、懸命に生きてきた父や母、祖母、そして多くの先輩達。シリーズ第6巻の主人公・川口泰司さんは26歳。その思いを語り継ぐ新世代である。差別の本質を追及し、自分の言葉とわかりやすい表現で語りかける川口さん。足元を見据えた日々の地道な活動に裏づけされたハートフルでエネルギーギッシュな講演は今、多方面から注目され多くの共感を呼んでいる。
同和 (33)	今でも部落差別はあるのですか？ マイナスイメージの刷り込み (字幕入り)	VHS	38	2002年3月末で同和对策事業に関する特別法が失効し、一般施策の中で同和問題の解決を図る時代になった。一方、同和地区の環境改善により差別現象が見えにくくなったことと、特別措置法失効のイメージが結びついて「差別がなくなっているのではないか」という誤解を招いているようだ。部落差別は、誰から伝えられ、どういうふうに伝播していくのか。部落差別を温存してきた社会システムとそれを支えてきたサイクルを考えあう問題提起型ビデオ教材である。

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (34)	「橋のない川」をなぜ書いたか 住井すゑ百歳の人間宣言	VHS	86	<p>奈良の大和盆地に、1902年に生まれた住井すゑさんが、多感な少女時代を戦前に過ごし、秀れた文才を発揮しながら16才で上京し、秀英なる女性記者として活躍を始め、やがて、戦争という苦難の時代に、農民文学作家の犬田卯（しげる）と結婚、病弱な夫を支えつつ4人の子どもを育てながら、育児文学や農民文学を次々と発表していくたくましい歩みを描いています。映画化された住井作品の貴重な場面も幾つかが登場します。</p> <p>また、大河小説「橋のない川」の長年に渡る執筆の中で、出会いと交流のあった文化人や、育て上げた息子・娘に、インタビューを行い、思い出の数々や印象深い言葉など心あたたまる敬慕の辞を引き出し、住井さんの人間像を多彩な角度から掘り下げています。</p> <p>圧巻は、講演会での住井さんの縦横無尽な語り口です。90才とは思えぬ力強い、しかもセンスとユーモアあふれる口調で、人権・平等・平和について、豊かで深遠な哲学と思想にもとづき、熱烈に語っている内容は、見る者の胸を改めて強く揺さぶります。</p> <p>この記録映画は、20世紀を生きながら、人間と歴史を壮大な視野で見つめて、その思いを大河小説「橋のない川」に綴ってきた、偉大な文学者・思想家である住井すゑさんの、21世紀に遺した重要なメッセージと言えるでしょう。</p>
同和 (35) 1-2	差別意識の解消に向けて 〈第1巻・府民向け〉 人権のまちづくり  (字幕入り)	VHS	29	<p>〈第1巻・府民向け〉 人権のまちづくり</p> <p>家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区やそこを含む校区にある物件を避ける人が、いまもなお多くいるのはなぜでしょうか。今日の部落差別は、土地を媒介にした差別だと言われ、「同和地区の土地に対する忌避意識」が、その根底にあります。</p> <p>いま、地区内外の人たちがより良い暮らしをするためには生活現場で協働して差別意識の解消に向けて「人権のまちづくり」に取り組んでいます。大阪府内の2つの人権のまちづくりの現場を訪ね、まちづくりをとおして差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝えます。</p>
同和 (36) 1-4	差別意識の解消に向けて 〈第2巻・宅建業者向〉 宅地建物取引における土地差別  (字幕入り)	VHS	22	<p>〈第2巻・宅建業者向け〉 宅地建物取引における土地差別</p> <p>大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考えてみます。また、宅地建物取引業のみなさんへインタビューをとおして、生の声を紹介しています。</p> <p>実際の宅地建物取引において人権問題に直面したときに、どのように対処するべきか、そして、住宅という人々の生活基盤を提供する重要な職務に携わるみなさんの人権意識の高揚がいかに大切かを、映像をとおしてともに考えます。</p>

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (37)	差別意識の解消に向けて 〈第3巻・行政職員向け〉 土地差別問題を考える  (字幕入り)	VHS	24	<p>〈第3巻・行政職員向け〉 土地差別問題を考える</p> <p>大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考えてみます。</p> <p>そして、住民や業者から「購入予定の不動産の所在地が同和地区かどうか」、「購入予定の住宅の校区に同和地区が含まれるかどうか」、「建売住宅の計画地が同和地区の隣接地かどうか」の問い合わせを受けた時の対応方法の一例をケーススタディで紹介し、行政職員として土地差別にかかわる人権問題に直面した時、どのように対応するべきかを、自分自身の問題として考えます。</p>
同和 (38)	差別意識の解消に向けて 〈第1巻〉人権のまちづくり 〈第2巻〉宅地建物取引における土地差別 〈第3巻〉土地差別問題を考える	DVD	75	<p>〈第1巻〉・市民向け 人権のまちづくり 家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区やそこを含む校区にある物件を避ける人が、いまもなお多くいるのはなぜでしょうか。今日の部落差別は、土地を媒介にした差別だと言われ、「同和地区の土地に対する忌避意識」が、その根底にあります。</p> <p>いま、地区内外の人たちがより良い暮らしをするためには生活現場で協働して差別意識の解消に向けて「人権のまちづくり」に取り組んでいます。大阪府内の2つの人権のまちづくりの現場を訪ね、まちづくりをとおして差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝えます。</p> <p>〈第2巻〉・宅建業者向け 宅地建物取引における土地差別</p> <p>大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考えてみます。また、宅地建物取引業のみなさんへインタビューをとおして、生の声を紹介しています。</p> <p>実際の宅地建物取引において人権問題に直面したときに、どのように対処するべきか、そして、住宅という人々の生活基盤を提供する重要な職務に携わるみなさんの人権意識の高揚がいかに大切かを、映像をとおしてともに考えます。</p> <p>〈第3巻〉行政職員向け 土地差別問題を考える</p> <p>大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考えてみます。</p> <p>そして、住民や業者から「購入予定の不動産の所在地が同和地区かどうか」、「購入予定の住宅の校区に同和地区が含まれるかどうか」、「建売住宅の計画地が同和地区の隣接地かどうか」の問い合わせを受けた時の対応方法の一例をケーススタディで紹介し、行政職員として土地差別にかかわる人権問題に直面した時、どのように対応するべきかを、自分自身の問題として考えます。</p>

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (39)	日本の歴史と部落問題第1巻	VHS		①基本的人権と差別 ②原始社会と差別 ③古代社会と差別 ④中世社会と差別 ⑤中世被差別民の生活と文化 ⑥近代社会と部落の成立 ⑦近世部落の役目と仕事 ⑧近世部落の生活と文化 ⑨差別の強化と差別思想 ⑩差別への闘いと解放思想
同和 (40)	日本の歴史と部落問題 第2巻 近代篇	VHS		①明治維新と「解放令」 ②日本資本主義と部落 ③自由民権運動と部落 ④近代天皇制と部落 ⑤米騒動と部落 ⑥大正デモクラシーと水平社の成立 ⑦水平社の思想と行動 ⑧水平社の組織と人びと ⑨部落改善運動と融和運動 ⑩15年戦争と部落
同和 (41)	日本の歴史と部落問題 第3巻 現代篇	VHS		①戦後民主改革と部落解放運動 ②オールロマンズ事件と行政闘争 ③同対審答申と同和行政 ④身元調査と人権啓発 ⑤部落地名総鑑と差別事件 ⑥えん罪と差別 ⑦同和事業と市民生活 ⑧同和教育の展開 ⑨反差別国際連帯⑩部落解放の展望
同和 (42)	近世身分制社会と被差別 民 —役目と生業—	VHS	50	1. 身分とは何か 2. 城下町・大坂の形成と身分 3. 被差別民の役目と生業
同和 (43)	近代日本社会と部落問題	VHS	60	1. 近代社会と部落差別 2. “四民平等”を求めて 3. 改善から解放へ
同和 (44) 1-2	部落解放運動の歩み 人間は尊敬すべきもの	DVD	60	1922年3月3日、京都市の岡崎公会堂で全国水平社が創立 されました。この大会で読み上げられた水平社宣言は、あ らゆる差別の撤廃と、すべての人が人として尊重される社 会の実現を呼びかけた、日本最初の人権宣言と言われてい ます。依頼、部落解放運動は幾多の試練を経ながら、水平 社宣言に盛り込まれた基本精神に基づいて歩みを続けてき ました。このDVDは、部落解放・人権研究所変『部落解放 運動の歩み100項 ビジュアルブック』（2011年、解放出版 社）の内容を、より多くの方に理解していただくため、同 書の姉妹編として制作したものです。 ●戦前編・・・水平社の運動 ●戦後編Ⅰ・・・部落解放運動の再出発 ●戦後編Ⅱ・・・部落解放に向けた新たなステージ
同和 (45) 1-2	人権アーカイブ ・シリーズ 同和問題 ①過去からの証言、 未来への提言 ②未来に向けて	DVD	①61 ②19	我が国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や 地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教 育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に 関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等につい て関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔 にまとめています。 また、一般市民を対象とした、啓発現場においても使用で きる有効なツールとしての映像も併せて収録し、同和問題 の解決のため次世代へ伝承するものです。 ①人権教育・啓発担当者向け ②一般向け

分類 A	題名	種類	時間 (分)	内容
同和 (46)	橋のない川	DVD	139	<p>1908年（明治41年）、奈良の山村・小森。誠太郎と孝二の幼い兄弟は、父を戦争で失ったが、しっかり者の祖母と心やさしい母に大切に育てられる。だが兄弟は学校や路上で、日ごといじめにあう。小森は被差別部落なのだ。鋭い感受性に恵まれた幼い兄弟。二人をたくましく育て上げる女たちのやさしさと強さ。その家族を中心に、淡くみずみずしい恋、深い友情、そして差別にあらがって敢然と立ち向かう青春群像が、美しい映像で織り上げられていく。住井すゑの大ベストセラー小説「橋のない川」をもとに、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描く。</p>